

10月28日

岩戸山十三佛～太郎坊山縦走

染矢 つや子

山名	岩戸山十三佛～太郎坊山縦走	山行名	公開登山&登山祭典	
ルート	船岡阿賀神社～岩戸山～箕作山～太郎坊山			
山行日	10月28日(日)	天候	快晴	
参加者	リーダー：染矢 サブリーダー：平松 男性：平尾・杉原・佐々木 女性：伊庭 元会員＝上田(昌)・岸田・深見 合計：9名			
ルート概略図	コースタイム			
	地名	時：分	地名	時：分
<p>●船岡阿賀神社 市辺駅</p>	市辺駅	集 9:23 発 9:24	太郎坊宮 お茶タイム	着 13:00 発 13:15
	船岡阿賀神社	着 9:30 発 9:45	コスモス畑	着 13:40 発 14:00
	岩戸山	着 10:45 発 10:55	太郎坊宮駅	着 14:15 発 14:25
	箕作山(昼)	着 11:45 発 12:15		着 発
	太郎坊山(赤神山)	着 12:35 発 12:45		着 発

## 山行報告

昨年暑い7月末に下見をし、10月末の本番には雨となり中止。今年同じ場所にと決めた。気軽なハイキングなので会員拡大の一助になればと公開山行に、平松さんには広報・グッティ掲載と走りまわってもらったり、台風の影響も懸念され地元にお問い合わせしたりしてもらった。いろいろ手をつくしたが残念ながら一般の参加者はなし。OBが3人参加。

数日前から好天の予報で心配する事無く当日を迎えた。数年前に近江八幡駅を出発して数分後、進行方向左にコスモス畑が広がり、マイカーもたくさん止まっていた。今度行く時は必ず立ち寄りたと思っていた。ネットで場所確認、丁度見頃なので帰りに希望者のみ、途中下車してコスモス畑で遊ぼうと提案した。船岡神社で体操・自己紹介 ほどなく石の階段が続くと一気に汗が噴き出す。ここでも台風の影響で背の高い木はドミノ倒しのように並んで根こそぎ倒れていたが地元の人達の協力で登山道は歩き易いように整備されていた。岩戸山の天に突き指す岩は何度見ても見ごたえがある。太郎坊宮では平松さん手作りの栗の甘煮と緑茶を戴きながら眼下を見下ろす。コスモスが見える。「途中下車するより近場の方が」との声が聞こえる。急な階段を注意しながら降り参道を駅方向に歩く。

前回はなかった参道横に見事なコスモス畑。SLと、「コスモスは、もうここにしよう」と決め畑の畦道に入る。休耕田に白・淡ピンク・ピンク・エンジ・色とりどり、花も大きく立派で今が見頃、私たち9人の貸切状態で皆さん満足、青空の下、花に囲まれ笑顔一杯。

最高のハイキング日和となりました。

ヒヤリハット

なし

## 岩戸山十三佛～太郎坊山縦走に参加して

杉原 憲三

初めまして、私は本年9月1日付け、伝統ある京都田辺山友会に入会させていただきました杉原と申します。本題に入る前に私が当会に入会したいと思った動機について少し話します。高校を卒業直後ある仕事に付き転職することなく42年間自分で言うのも可笑なものだと思いますが仕事一筋で頑張り定年退職しました。これと言って趣味らしい趣味もなかったことから退職後も某所に嘱託職員として勤務した後も何処に立ち寄るといこともなく自宅に真っ直ぐに帰宅し土・日曜日は自宅周辺を散歩するという平凡な日常生活を送っていました。私は「これで一生が終わって良いのかな」と疑問に思う様になり、「自分に何かあった趣味はないか」と思っていた矢先の本年5月職場の健康診断に於いてそれまでも高血圧で医師から投薬治療を受けておりましたが、それに加えて血糖値が上昇していたことから糖尿の治療を受けなければならなくなったのです。これも長年の自己管理の不徹底からの自己責任ではありますが、「どうにか体を改善したい」との強い思いから思い立った、その日を境にして通勤の行き帰りには一駅前に下車するなどし、土・日曜日には二万歩を目標として歩くことを心がけました。そして「ただ歩いているだけでは楽しくない、気持ちの良い汗を流し美しいものを見たい」との思いから当会に是非とも入会させてもらいたいと決意し現在に至っているのです。お陰様で現在のところ医師による投薬治療は受けているものの、血糖値も血圧も正常値に治まっている状態です。長々と私の当会に入会させて頂いた動機に関してお話しさせていただきました。

さて本題の「岩戸山十三佛～太郎坊山縦走に参加して」についての感想であります。本年10月28日は快晴でありました。私は以前から琵琶湖周辺は何度もドライブで行ったことはあるのですがJR琵琶湖線や、ましてや近江鉄道は初めて乗車するんで楽しみでもありました。当日は先にも話した通り快晴であり朝早く目が覚め「今日は天気も良く山登りが楽しみだ」と自宅を出たのです。近江八幡から乗車した近江鉄道はローカル線でレトロ感一杯、市辺駅まで向かう車窓から見る近江平野は一面美しいまでの田園風景でありました。また、岩戸山から太郎坊山に向かう道中、山の上から近江平野の美しいまでの田園風景などが眺望することが出来ました。途中大きな大木が台風の影響でなぎ倒されている風景も見て自然の恐ろしさも痛感させられ、太郎坊宮では夫婦岩などの巨岩も見て「自然の聖地は素晴らしい」と感ぜずにはいられませんでした。



太郎坊山とコスモス

600段以上ある階段を降りる際「これが登りなら大変やろな、しかし、今度は登ってもみたい」と足がガクガクとなるほどの階段でありました。最後に今回縦走に参加して感じたことは「自分より年長者の方ばかりだ、常々余程健康維持のための日々努力しておられるのだな」と頭が下がる思いで「自分も健康維持のため日々努力を重ねよう」と思った事が一番印象に残ったことでした。